

# 平成31年度 年間授業計画 (学カスタンダード対象科目用)

教科・科目・単位	地歴科 地理A 2単位	対象学年・組	1年1～4組
教科書(出版社)	高等学校 新地理A(帝国書院)新詳高等地図(帝国書院)	副教材など	なし
教科担任	川島淳子		

## 1 科目の目標

年間	世界的視野を養い、地域の特性や違いを受け入れ自分の世界観を考察させる。		
1学期	中間検査まで	地形と気候について理解・考察させる。	
	1学期末まで	気候・気候区について考察させる。	
2学期	中間検査まで	アジアの生活・文化を環境・民族と関連づけてとらえ多様性について理解させる。	
	2学期末まで	ヨーロッパの生活・文化を環境・民族と関連づけてとらえ多様性について理解させる。	
3学期	学年末まで	アメリカ・オセアニアの生活・文化を環境・民族と関連づけてとらえ多様性について理解させる。	

## 2 学習の目標

関心・意欲・態度	世界各地と日本に対する環境と人間生活に関心をもたせる。
思考・判断・表現	世界を全体的・地域ごとに多面的・多角的に考察する。
技能	地図帳や資料を読み取り活用して追究する方法を身につける。
知識・理解	日本を取り巻く国際環境などと関連づけて理解して、その知識を身に付けさせる。

## 3 学習内容と評価の観点

学期	月	学習内容(単元・指導内容)	評価の観点				時数	備考
			関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解		
1学期	中間検査まで	緯度と経度 時差 世界の大地形・小地形	出席状況 授業態度 発言・提出物	発言 検査	発言 作業 検査	発言 作業 検査	16	
	期末検査まで	ケッペンの気候区分 東アジアの地誌	出席状況 授業態度 発言・提出物	発言 検査	発言 作業 検査	発言 作業 検査	14	
2学期	中間検査まで	東・南アジアの地誌	出席状況 授業態度 発言・提出物	発言 検査	発言 作業 検査	発言 作業 検査	16	
	期末検査まで	ヨーロッパの地誌	出席状況 授業態度 発言・提出物	発言 検査	発言 作業 検査	発言 作業 検査	14	
3学期	学年末検査まで	アメリカ・オセアニアの地誌	出席状況 授業態度 発言・提出物	発言 検査	発言 作業 検査	発言 作業 検査	20	

## 4 評価方法 (該当に○)

方法	内容
テスト	1学期(中間・ <u>期末</u> ) 2学期(中間・ <u>期末</u> ) 3学期( <u>期末</u> )
作品法	実習結果 レポート ワークシート 他( )
観察法	<u>授業中の発言・挙手など</u> 他( )
その他	

## 5 その他